

中津川アースデイマーケット 2009 秋

—いわて発 環境に調和した健やかな作物たち 動き出した農と食の未来—

～出店のご案内～

□■□ いわての農と食と一緒に盛り上げましょう！ □■□

食糧自給率 100%を超えるいわてで、今年最後のマーケットを開催します！
がんばっている生産者が、消費者に採れたての野菜や米、加工食品、海産物などを直接販売し、
言葉を交わし合う場をつくるマーケット。

「中津川アースデイマーケット」

昨年初めて開催した「中津川アースデイマーケット」は、雨天にもかかわらず多くの生産者と消費者が対話することができ、和やかに開催されました。より多くの生産者と消費者が繋がり、農が身近だからできるいわてらしいマーケットを目指し、今年は3回（6・7・10月）開催いたします。

農の持つ豊かさや喜びを、苦労や辛さを、生産者の声を介し、直接消費者に伝えられるこの取り組みを、今年最後は 10月31日（土） に盛岡市菜園にあるカワトク1階広場にて開催します。

「直接」交わし合い、自分の身近にある「食」を知ること。

それは、消費者が買った生産物を口にしたとき、生産者や生産地のことを想い、農と食の未来を考え、行動するきっかけになるかもしれません。

そして、生産者と消費者の繋がりが深まれば、身近にあり、本当に信頼できる「安全・安心」な食物を知り、食すことにつながるのではないのでしょうか。

もう一度、**身近にあるいわての農と食を自分の目で見つめ直してみませんか？**

みなさん、ぜひ参加してください。そしてぜひ、いわての農と食と一緒に盛り上げましょう！

みなさまのご参加をお待ちしております！

【主 催】中津川アースデイマーケット実行委員会

実行委員長	早野 崇（ロジデリ いわてのいいもの発信プロジェクト代表）
実行委員	小島 進（盛岡市・ちいさな野菜畑代表）、 高橋 慶子（東京朝市・アースデイマーケット事務局長） 寺井 良夫（おもてなしプラザ運営協議会事務局次長） 小方 恵実（岩手県立大学総合政策学部総合政策学科 4年）
事務局	渡邊 里沙（（有）秀吉食材事業（S-FARM）部長）

【協 賛】 S-FARM（有限会社 秀吉 食材事業部）

—10月のマーケット 開催要項—

●開催日時

2009年10月31日（土） 10時00分開店～16時閉店

※雨天でも開催（ただし、荒天時は中止の可能性有り）

●開催場所

盛岡市 菜園 カワトク1階イベントスペース

●お問い合わせ、申し込み先

〒020-0111 盛岡市黒石野 1-28-7

有限会社秀吉 食材事業部内 中津川アースデイマーケット 2009

担当者：渡邊 里沙（携帯：090-2278-6191 / tel&fax:019-681-1800）

E-mail: r.watanabe@hideyoshi-inc.com

HP: <http://nakatsugawa-market.seesaa.net/>

●参加のお申し込みについて

お申し込みは、「参加申込書」「販売食品一覧表」にご記入のうえ、事務局まで郵送もしくはFAX、E-mailにてお送りください。お申込みの締め切りは、10月24日（日）必着分までです。

なお、応募多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください（最大20ブース）。

●出店の基準について

出店いただけるかたの基準は以下の通りとなります。

なお、地産地消の考え方から、地域的には岩手県内の生産者の方を基本とします。

	出店参加者の基準	商品の基準
農作物	農業生産者の皆さま（農家、農業生産法人、産直組合など）	・農薬の使用を極力抑えて栽培されたもの ・化学肥料の使用を極力抑えて栽培されたもの ・露地栽培など、環境への負荷をなるべくかけない努力が払われたもの
海産物	海産物の販売を行う皆さま	・三陸の沿岸、近海で漁獲されたもの
加工食品※	農作物・海産物等を利用した加工食品（豆腐、味噌、パン、ジャム、麺、酒、魚介の干物等）、自然食品・マクロビオティックなどの食品を取り扱う皆さま	・素材については上記（農産物の基準）に準じたものを使用 ・できるだけ添加物を使っていないもの ※県産原材料による加工食品を優先します
飲食関係※	厨房等で調理した料理（焼き物、汁物など）を提供する皆さま	・素材については上記（農産物の基準）に準じたものを使用 ・保健所の認可を得た設備・環境で調理されたもの （保健所のコピーを提出していただきます） ・消費期限等、法律で定められた表示内容を明記したもの

●出店料について

出店いただくには以下の費用がかかります。出店は事務局が用意するワゴンもしくは移動販売車のみです（軽トラ、莫菴での出店は出来ませんのでご了承ください）。ワゴンは貸し出しますが、それ以外の貸出しは一切行いませんので、ご了承ください。

1 出店につき	出店方法（長さ 1.5m×幅 75cm のワゴン）	
	ワゴン	移動販売車
出店料	売上の 10% ＋ ワゴン使用料 1,000 円	売上の 15%
電源を使用する場合	＋ 1,000 円	

※ 出店料は、当日の終了時に会場にて申し受けます。（地域通貨で精算できます）

※ 買物客が地域通貨「かじか」を持って来られたら、1 回の買物で 50 かじか（現金 50 円相当）まで受け取って下さい。

●その他の事項（会場、車両等）

(1) 搬入・搬出関連のご案内

① 車両による搬入について

当日は、会場内に車両で搬入することが可能です。搬入時間は以下の通りです。

搬入時間： 8 時 30 分～9 時 30 分

② 駐車場について

当日は、近隣の駐車場を使用してください（30 分 100 円、12 時間 800 円）

(2) 加工食品に関する基準について

中津川アースデイマーケットを継続的に実施していく上で、衛生面の安全確保は不可欠と考えています。そのため、中津川アースデイマーケットでは、保健所の指導をいただきながら、加工食品に関する基準を設定させていただきます。加工食品を取り扱う参加者のみなさまには、別途「加工食品を出品する参加者のみなさまへ」を十分ご確認ください。

(3) 包装やゴミについてのお願い

- 包装紙（特にプラスチック系）については、極力省略していただけるようお願いいたします。
- 商品の包装紙が必要な場合は環境負荷を考慮してリサイクルしやすいもの（新聞紙、紙袋など）で対応願います。
- 各参加者が出された段ボール、紙、包装紙、ゴミは、極力お持ち帰りいただきますようお願いいたします。
- マーケット終了後、参加者全員で会場周辺を清掃しましょう。ご協力よろしくお願いします。

(4) 売上について

当日の売上代金は一度全額カワトクに納め、翌月末に出店料を除いた額を振り込ませていただきます。その際の振込み手数料もご負担いただきます。お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。※振込先のご記入をよろしくお願い申し上げます。

【重要】加工食品・飲料を出品される参加者のみなさまへ

「おにぎり、味噌、パン、お菓子、ジュースなど加工食品・飲料を出品される方が対象です。必ずお読みください。

★加工食品・飲料を販売する参加者の皆さまへ …

加工食品・飲料を販売される皆さまは、以下のご用意をお願いします。

下記について遵守いただけない場合は、出店をお断りする場合がありますので、十分ご注意をお願いします。

①販売食品の一覧表

別紙の「販売食品一覧表」に必要事項を明記のうえ、ご提出をお願いします。

②販売品へのラベル表示

出品される商品には、必ず、下記の事項を記入したラベルを貼付してください。

- ☐ 品名
- ☐ 原材料
- ☐ 賞味期限
- ☐ 製造者（所在地、連絡先）
- ☐ 販売者（所在地、連絡先）
- ☐ アレルギーに関する表示

※必ず表示しなければならない5品目 … 卵・乳・小麦・そば・落花生

※表示が勧められている20品目 … あわび・いか・いくら・えび・オレンジ・かに・キウイフルーツ・牛肉・くるみ・さけ・さば・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン

販売品、試食などで起きた事故につきましては、事務局は責任を負いかねます。
各参加者さまの管理・責任のもとに出品いただきますよう重ねてお願いいたします。

中津川アースデイマーケット 2009 秋 参加申込書
 (FAX : 019-681-1800 r.watanabe@hideyoshi-inc.com)

基本情報	
出店者名	例) ○○農園、○○の会など。個人名でも大丈夫です。
代表者のお名前	
住所 (資料送付先)	〒
電子メール	
ホームページURL	
電話番号	
FAX番号	
携帯電話番号(緊急用)	
振込先	(銀行名、支店名、口座名、口座番号) 銀行 支店
出店内容について	
出店形態(どれかを選択、希望コマ数)	☐ ワゴン () コマ 売上の10%+1,000円/コマ ☐ 移動販売車 () コマ 売上の15%
電源使用	☐ 使用する(出店料の他に1,000円) ☐ 使用しない
分類	☐ 農作物 (加工品なし) ☐ 加工食品 ☐ 飲食
メッセージ・PR文 100字程度で記入ください。当日配布プログラム、ホームページで紹介します。	
その他、ご要望・ご質問ある方は以下にご記入下さい。	

販売食品一覧表

当日配布プログラム等で紹介します。

【重要】加工食品を販売される方は必ずご記入ください。

[illegible]

※注1：主な包装の形態としては、記入例の「瓶詰め」のほか「缶詰め」「合成樹脂製袋」「紙パック」などがあります。

※注2:「小分けの有無」とは、漬物や味噌などの商品を山積みと並べ、お客様の前で小分けするかどうかを尋ねるものです。あらかじめパッケージされている商品であれば、小分けの有無は「無」となります。